



会員を募集しています!



岡山市ボランティアグループ連絡協議会では、ボランティアグループが交流し、お互いの理解・資質向上を図り、地域福祉の推進を目指すことを目的に活動しています。

ボランティアグループ連絡協議会では、一緒に活動して下さる新規会員グループを募集しています!

入会の申込みやお問い合わせは、事務局の岡山市社会福祉協議会 地域福祉課ボランティア係(086-201-0171)までお願いします。定例会の見学等、お気軽にお問い合わせください。

*年会費:1,000円

*主な行事:総会(年1回)、運営委員会(隔月で年6回程度開催)、研修会(年1回)、市社会福祉協議会のイベントへの参加・協力、広報紙の発行(年1回)等

【加入団体一覧:16団体】

西大寺子どもライブラリークラブ、手話サークル麦の会、福祉ボランティアひまわり、岡山要約筆記クラブ、日本を美しくする会 岡山掃除に学ぶ会、岡山ボランティアネットワーク、VOLA の会、まどかグループ、手話サークルかけはし、手話サークルきびだんご、ジョブサポート事務局そら、朗読ボランティアグループふらここ、ボランティアサークル虹、ノートルダム清心女子大学同窓会 ゆめ文庫、おかやま日本語プラザネットワーク、みどり会



岡山市ボランティアグループ連絡協議会

広報紙

第20号



2024年3月31日 発行
岡山市ボランティア
グループ連絡協議会
〒700-0913
岡山市北区大供二丁目4-25
Tel: 086-201-0171
Fax: 086-238-7757

岡山市ボランティアグループ連絡協議会 ごあいさつ

岡山市ボランティアグループ連絡協議会

会長 多田 慎治

2024年は年明け早々心が痛む出来事が続き、能登半島地震は多くの尊い命が失われました。

岡山県はあまり影響がなかったのですが、30年以内に南海トラフ地震が発生するといわれています。

でも、あまり怖がってばかりられません。

少しずつでもボランティア活動を引き続き頑張っていきたいと思います。

令和5年度総会の様子(令和5年5月27日)勤労者福祉センターにて



まどかグループの指導により、全員で「いのちの歌」「花は咲く」を歌う



令和5年度視察研修～国立吉備高原リハビリセンター～

(令和5年11月29日)

吉備高原の素晴らしい環境の中の国立吉備高原職業リハビリステーションセンターに到着。

ビジネス情報系では、行き届いた補助機能を付けたパソコンで訓練生の皆さんが物凄く静かに履修しておられ、修了して良い仕事に就かれることだろうと拝見し、またそうであってほしいと心より願った。

メカトロコースでは、整然と並んだ商品等、また3D プリンターも初めて目にし、一つ一つの同じ物体が瞬時にできるということに驚き、2045年問題も現実味を帯びてくる。

食住スペースも充実していて、訓練生の皆さんが大変良い生活を送っていることを学ぶことができた。

職員方が、社会に復帰あるいは船出を目指す訓練生を全力で応援されていると強く感じた。言い方は悪いが、ハンディキャップを持った方々、私が働いていた会社にもいて、大変であろうと試みていた。訓練生には順調に進んでほしい。

同級生でこのセンターで定年後に講師をしていた人がいる。彼は何も言わなかったが、頭が下がる思いだ。

さて、私にできることはと考えるが、なにもない。生活の中でこの人たちに出会ったら「何かお手伝いすることはありますか」と声をかけることぐらいだろう。

これもなかなか難しく、以前お尋ねして大声で叱られ、恥ずかしく悲しい思いをしたことがある。恥ずかしいなど思わずに、積極的に声をかけ、私のボランティア活動の第一歩とできたらと考えた研修旅行だった。

まどかグループ 黒住 圭子



第25回 人権フェスティバル岡山 みんながっていいんだよ!～広げよう多様性の輪～

令和5年12月3日(日)岡山ドームで開催された第25回人権フェスティバル岡山に「車いす体験」と「点字体験」のコーナーを出展し、あわせて約700名の方に体験していただきました。

出展に際して、中国短期大学保育学科の学生さんにご協力いただきました。来場者に笑顔で対応してくださり、大変お世話になりました。



点字体験者の感想

「点字を読むのは難しいなあと思ったけど、体験できてよかった。身近にある点字を探してみようと思った。」

「点字の絵本に触れるのは初めてだったが、親子で楽しむことが出来た。」



車椅子体験者の感想

「車いすを体験してみて、本当に小さい段差でも越えられないことを初めて知った。」

「車いすに実際乗ってみると、ちょっと傾けただけでもすごく怖かった。」

